リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算 及び地域包括医療病棟入院料に係る評価書

バーセルインデックス (Barthel Index)

項目	点数	項目	点数	
食事	10 • 5 • 0	歩行	15 • 10 • 5 • 0	
車椅子からベッドへの	15 • 10 • 5 • 0	階段昇降	10 · 5 · 0	
移動				
整容	5 · 0	着替え	10 • 5 • 0	
トイレ動作	10 • 5 • 0	排便コントロール	10 • 5 • 0	
入浴	5 · 0	排尿コントロール	10 • 5 • 0	
		合計得点(/100点)		

栄養状態 栄養状態の評価は、GLIM 基準を用いて行う。

		象者に対して栄養スクリー:のスクリーニングツール(例 ・	列:MUST、NRS-2002、			
低栄養診断表	現型基準(フェノタイ		-	丙因基準 (エ	チオロジー#	基準)
意図しない体重減少 低BMI		筋肉量減少		食事摂取量減少/消化吸収能低下		病負荷/炎症
□> 5%/6ヶ月以内 □>10%/6ヵ月以_		□ 筋肉量の減少 CTなどの断層画像、バイオインピーダンス分析、DEXAなどによって 評価、下越周囲長などの 身体計測値でも代用可。 人種に適したサルコペ ニア診断に用いる筋肉量 減少の基準値を使用	50%以下の食事 2週間以上、様々 食事摂取量減少	□ 1週間以上、必要栄養量の 50%以下の食事摂取量 □ 2週間以上、様々な程度の 食事摂取量減少 □ 消化吸収に悪影響を及ぼす 慢性的な消化管の状態		表や外傷による炎症 表による炎症
それぞれの項目で1つ以上に該当			-	それぞれの項目で1つ以上に該当		
<u>•</u>	重症度判定	表現型基準と病因基準 低栄養	の両者から1項目上該: と診断	当	著で、日	・の欄はGLIMの原 本人のカットオフ られていない項目
		意図しない体重減少	低BMI	筋肉量	減少	
1	TO THE PARTY OF TH	> 10%, 過去6ヵ月以内 > 20%, 過去6ヵ月以上	□ 高度な減少	□高度な減	少	
	現型基準の3項目で、よ 当しない場合は中等度値	り高度な基準値を超えたもの 栄養と判定	が一つでもある場合は重度	低栄養と判定さ	れ、一つも	•

※ 詳細については、日本臨床栄養代謝学会 (JSPEN) ホームページ「GLIM 基準について」を参照

口腔状態

(FT A 4.00)						
項目	評価					
歯の汚れ	□ なし	□ あり				
歯肉の腫れ、出血	□ なし	□ あり				
左右両方の奥歯でしっかりかみしめられる	□ できる	□ できない				
義歯の使用	□ あり	□ なし				